

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金対象事業

No	事業名	事業の概要	事業始期	事業終期	総事業費 (千円)	実施状況	効果
1	電子入札システム整備事業	入札参加者の利便性の向上や負担軽減、入札事務の効率性の向上、新型コロナウイルス感染対策等を目的とし、現行の紙による入札から開札までの手続きをインターネットを利用して電子的に行えるようにするためのシステムを構築し導入を行う。	R3.10	R4.3	2,505	システムの導入を完了し、工事及び工事に係る業務委託入札の全案件を電子入札に移行。	入札参加者の利便性向上と負担軽減、さらに、入札事務の効率化と簡素化を図れた。
2	岩国市プレミアム商品券発行事業	長引く新型コロナウイルス感染症の影響により、大きな打撃を受けている市内経済について、市民の消費を喚起し、その活性化を図るため、プレミアム商品券(第2弾)の発行を支援する。	R3.4	R3.12	655,404	・岩国市プレミアム付商品券発行事業推進協議会に対して補助金を支給。 ・市内の全世帯を対象にプレミアム率100%の商品券約12億円分を販売。 ・実施期間: 令和3年7月1日～令和3年10月31日	商品券による市民の消費活動の拡大により、市内経済の活性化に繋がった。
3	観光誘客促進事業	新型コロナウイルス感染症により減少した観光客の回復を図ることを目的に、ポストコロナを見据え、インバウンド需要の回復時の備えとして、市ホームページの多言語化を行い、岩国の魅力ある観光資源を国内、国外へ発信する環境を整える。	R3.4	R3.9	3,896	岩国市公式観光ホームページの中国語(簡体字・繁体字)及び韓国語版を整備。	訪日外国人観光客の受入れ再開に向けて、情報発信機能の強化を図ることができた。
4	観光いわくにイベント支援補助金	新型コロナウイルス感染症への対応のため、花火大会などの大型イベントが中止となり、市内の宿泊施設、飲食店、土産物屋などは大きな打撃を受けている。こうした観光産業に携わる事業者の事業継続と雇用維持を図るため、小規模イベントを開催する団体を支援し、観光誘客を図り観光消費の回復につなげる。	R3.4	R4.3	2,722	錦帯橋周辺等で観光イベントを開催した6団体に補助金を支給。	観光イベントの実施により、観光誘客につながった。
5	団体旅行支援補助金	新型コロナウイルス感染症の拡大により影響を受けている観光事業の早期回復を図るため、岩国市への市外からの団体旅行を企画する旅行者に対し、旅行料金の一部を補助する。	R3.4	R4.3	4,158	本市への日帰り旅行76件、宿泊を伴う旅行15件に対し、旅行料金の一部を補助。	当補助金の実施により、観光誘客につながった。
6	岩国地区消防組合負担金	救急隊員のウイルス等の感染対策として、岩国地区消防組合が所有する救急車両への除菌装置の整備を支援する。	R3.4	R3.6	3,124	岩国地区消防組合が所有する救急車両11台に除染システムを配備。	ウイルス感染者を搬送した後、除染システムを自動させ、救急車内を除菌することで、隊員の感染リスクを低減することができた。
7	電子図書館導入事業	新型コロナウイルス感染症の感染リスクを回避し、新しい生活様式に対応するため、電子図書館システムを導入する。	R3.6	R4.3	13,088	令和3年10月1日、岩国市図書館利用券所持者のうち市内に在住・通学・通勤している方を対象に岩国市電子図書館を開設、令和4年3月末までに電子書籍コンテンツを3,053点用意し、利用に供した。	電子図書館開設により時間や場所にとらわれることなく図書館を利用することが可能となり、開設から令和4年8月末までの間に延べ16,616名の方が電子図書館にアクセスし、うち1,988名が10,214点のコンテンツを利用した。
8	新型コロナウイルス対策雇用安定補助金	新型コロナウイルス感染症の影響により、国の雇用調整助成金等の支給決定を受けた事業主に対し、休業手当の事業主負担分を1人1日当たり2,000円を限度として補助する。また、新型コロナウイルス感染症対応休業支援金・給付金の支給を受けた労働者に対し、1日当たり2,000円を限度として国の支給決定額の2/8の補助金を交付する。	R3.4	R4.3	30,657	・事業者申請分 申請181件、休業17,743人日 ・労働者申請分 申請282件、休業9,008人日	国の「雇用調整助成金」及び「新型コロナウイルス感染症対応休業支援金・給付金」を受給した事業者及び労働者に対して雇用安定補助金を交付することにより、市内企業の雇用の維持が図られた。
9	いわくに経営応援助成金給付事業	長期化する新型コロナウイルス感染症の影響により、売上げに大きな影響を受けている市内事業者を支援するため、山口県が実施する「中小企業事業継続支援事業」の交付を受けた事業者及び令和3年1月から9月で売上げ▲30%以上の月がある事業者に対し、助成金を給付するもの。	R3.11	R4.3	225,997	・法人20万円、個人事業主10万円を給付 ・交付件数 法人629件、個人事業主995件 ・交付金額 法人125,800千円、個人事業主99,500千円 ・実施期間: 令和3年11月1日～令和4年1月14日	売上に大きな影響を受けている市内事業者の事業継続を支援することができた。
10	いわくに宿泊事業者緊急支援金	新型コロナウイルス感染症の長期化による観光客等の減少のため、深刻な影響を受けている市内宿泊事業者の事業継続・雇用維持を図るため、支援金を給付するもの。	R3.11	R4.3	26,290	宿泊事業を行う19事業者に支援金を給付した。	宿泊事業者の事業継続等を図るための支援を行うことができた。
11	交通事業者緊急支援事業費補助金	新型コロナウイルス感染症拡大により、運賃収入等が急減するなど極めて大きな影響を受けている本市内等の交通事業者に対して補助金を交付し、交通事業者の事業継続を支援する。	R3.11	R4.2	16,930	交通事業者(バス、タクシー、地域鉄道)19社に対して補助金を交付し、交通事業者の事業継続を支援した。	事業者に補助金を交付したことで、赤字幅の縮小が図られ、事業継続の一助となった。

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金対象事業

No	事業名	事業の概要	事業始期	事業終期	総事業費 (千円)	実施状況	効果
12	新型コロナウイルス感染症拡大防止啓発ポスター作製事業	新型コロナウイルスの感染拡大防止を図るため、米軍岩国基地に所属する軍属等に対しても啓発を行えるよう英語表記のポスターを市内店舗、公共施設等に掲示し、感染防止マナーの向上への機運を醸成する。	R4.1	R4.1	155	A3カラーポスター 3,000部作製 市内店舗・公共施設に配布	主に米軍岩国基地に所属する軍属等に対して、マスク着用の重要性を周知することが出来た。
13	学生応援小包発送事業	新型コロナウイルス感染症の拡大により、アルバイトができず生活に困窮するなどしている市外在住の大学生等に対し、その生活を支援するため、地元産品を詰め合わせた小包を発送する。	R3.11	R4.3	6,800	発送件数:812件	新型コロナウイルス感染症拡大の影響で生活に困っている学生に対し、地元産品を贈ることにより、学生生活の応援と生産者等に対する支援が図られた。
14	不織布マスク配布事業	小学生の多くが新型コロナウイルスワクチン接種の対象年齢となっていない中、安心して学校生活を送ることができるよう、ウイルス対策機能の高い不織布マスクを市内の小学校に通う児童に配布する。	R3.10	R3.11	3,590	市立小学校32校の小学生に1人1箱不織布マスクを配布。	まだ小学生の多くがワクチン接種の対象となっていない時期に、児童に不織布マスクを配布したことで、安心して学ぶことができる体制が整備できた。
15	子育て世帯への臨時特別給付金給付事業(市独自拡充分)	(給付金) 子育て世帯への臨時特別給付金が所得制限により支給できなかった子育て世帯へ給付金と同額を支給し、保護者の所得により児童への支援に分断が生じないようにする。	R4.1	R4.3	113,400	支給対象者:644人/対象児童:1,134人	所得制限により子育て世帯への臨時特別給付金を支給できなかった世帯へ給付金を支給したことにより、幅広い子育て世帯へ支援を行うことができた。
16	地方創生テレワーク推進交付金	若年層の興味関心が高いIT関連産業及びICT利用によるデスクワークを主体とした企業のサテライトオフィスを誘致することにより、事務的な職業雇用の創出を図り、女性や若者を中心とした人口の流出を防ぐ。また、上記サテライトオフィス誘致に伴い首都圏等から移住者呼び込み、併せて本市人口減少の対策とする。	R3.4	R4.3	4,795	・サテライトオフィス等の企業誘致活動に対し、地方進出検討企業とのマッチングや岩国市内の視察を実施した。 ・整備した岩国しごと交流創業スペース「Class Biz(クラスビズ)」に入居した、市外からの進出企業に対し進出支援金を交付した。	「Class Biz(クラスビズ)」に入居した企業と、将来的なサテライトオフィス設置と地元雇用計画について、令和3年7月に協定を締結した。8月には3名の地元雇用があり、事務職の雇用の創出が図られた。